

まちの話題

文部科学大臣表彰受賞



▲小郡市布の絵本の会「おりひめ」の皆さん

11月7日小郡市布の絵本の会「おりひめ」（松本昌子代表）が、平成23年度子どもの読書活動優秀実践団体文部科学大臣表彰を受賞したことを平安市長へ報告しました。

「おりひめ」は活字での読書に障害のある子どもたちにも読書の楽しみを体験してもらおうと設立された団体で、現在でもすべての子どもに読書の喜びをとという目標を掲げ、毎月布で絵本作品を作成し、図書館等の施設に寄贈するなどの活動を行っています。

松本代表は「表彰され認めていただけると、これからの活動にとっても励みになります。今後はゲーム的にみんなで遊べるようなものを作成したい」と語られました。

布の絵本は作り手の気持ちが伝わり、子どもが喜んだり想像力をかきたてるような工夫がされています。市立図書館では布の絵本を貸し出ししており、どなたでもご利用できます。

学校給食コンクールで優秀賞



◀受賞した井手さん



▶コンクールのメニュー

10月20日に筑紫野市で開催された平成23年度学校給食コンクールにおいて、小郡市学校給食センターの井手順一さんが課題部門の優秀賞に選ばれました。このコンクールは学校給食関係調理従事者の技術と意欲の高揚と、食事内容の充実と多様化を図ることを目的としていて、今回は県内から31人が参加しました。

参加した井手さんは「毎日の食事不足がちな栄養を補えておいしく、実際の給食に取り入れることができる献立を心がけました。地産地消に力を入れており、地域の方が作られた野菜を使っていることを子どもたちに紹介し、生産者・調理員と子どもたちがより近くに感じられるような取り組みを行っています。今回の受賞を励みに、これからも安全でおいしい給食を作っていきます」と語りました。

まちづくりのために公用車



◀国際ソロプチミスト小郡から市長へ鍵が渡されました



▶車体に「ピンクリボン」

10月18日国際ソロプチミスト小郡からいただいた寄附金により購入した公用車が披露されました。

車体にはピンクリボンがデザインされています。

ピンクリボンは、乳がんの正しい知識を広めること、乳がん検診の早期受診を推進することなど、乳がん撲滅に向けた運動のシンボルです。乳がん撲滅の啓発を図るとともに、男女共同参画をはじめとするまちづくりに利用させていただきます。

宝満川美化「ノーポイ」運動



▲上西堰下流西側河川敷に集められたごみ

10月23日に開催しました「ノーポイ」運動では宝満川流域住民の方々や関係団体のご協力、宝満川の堤防や河川敷の清掃作業を行うことができました。一般団体として「コカ・コーラ九州物流センター」・「青壽苑」・「小郡市建設業協同組合」・「東福童老人クラブ」等の多数の参加をいただきました。厚く御礼申し上げます。

回収したごみの量は、「燃えるごみ」1,060kg、「不燃物ごみ」260kg、「空ビン」140kg、「粗大ごみ」370kgでした。宝満川全体にわたる美化作業ができました。

本市では、今後も河川愛護に力を入れ、ポイ捨てされたごみがない、更にきれいで親しみやすい宝満川を目指して努力していきます。

◎問い合わせ先 建設管理課管理係（内線314）